

薬価基準収載品目の分類別の品目数及び市場シェア

厚生労働省調べ (2008年7月9日中医協資料)		2005年9月薬価調査			2007年9月薬価調査		
		品目数 (2006年4月)	数量シェア	金額シェア	品目数 (2008年4月)	数量シェア	金額シェア
先発医薬品	後発品なし	3,191	56.3%	83.0%	3,393	56.7%	83.1%
	後発品あり	1,761	21.4%	47.6%	1,891	22.1%	48.3%
		1,430	34.9%	35.4%	1,502	34.6%	34.8%
後発医薬品 (ジェネリック)		6,016	16.8%	5.9%	6,683	18.7%	6.4%
その他の品目 (局方品、生薬、等)		4,104	27.0%	11.2%	4,283	24.7%	10.5%
合計		13,311	100.1%	100.1%	14,359	100.1%	100.0%

注1)「後発医薬品」とは、薬事法上の新医薬品として承認された以外のもの(その他の品目を除く)。

注2)「その他の品目」とは、局方品、漢方エキス剤、生薬、生物製剤(ワクチン、血液製剤等)及び、承認が昭和42年以前のもの。

厚生労働省が、薬価調査時の数量と薬価から数量シェアと金額シェアを推計した。

ジェネリック数量シェアは2007年9月までの2年間で1.9%伸張した。

ジェネリック数量シェア推移予想

